

# 實際家の意見を集めて

## 日本幼稚園協會調査部

○これは今夏、本協會主催の夏季講習會の折、會員の皆様から伺つた御意見をまとめたものでございます。先月の雜誌でお目にかける筈でしたが、紙數の都合で今月へ廻りましたので、少し古びてしまひました。

○講習會にお出でになつた方が四百人以上もございましたから、四百枚のお返事はいたゞけるものと思つて居りましたのに、頂いて見れば驚く勿れほんの五十枚。でも大勢の趣く所が分ると思ひまして、先づお目にかける事に致しました。

○第一第二の質問は姉妹問題であると思ひますのに、そういう風でなくお答へ下すつた方も多數ありました爲め、統計を取るのに困難を感じましたので第二の問題はほんの大略をまとめて見たに過ぎない事になりました。之もお含み下さい。

### 一、現在の保育法の實際に於て改

善を必要とする事があります

まいか、それはどういふ點で

せうか

幼兒の生活を自由に

誘導保育案をすること

衛生的施設を改善して欲しい

保姆の無自覺

保姆一人の擔任を少くすること

一 二 三 三 五

郷土保育を盛んに

家庭に幼稚園の親密を

よりよき保育をするやうに

園長、保姆を理解ある人にするこゝ

小學校に連絡を取る様改善して欲しい

幼稚園の設備を完全に

保姆に醫學的知識を授けるやうに

一定の目的にあてはめやうにする傾があるこゝ

園庭に於て一同揃つて日光浴をするこゝ

保育案、保育過程の實際に留意するこゝ

遊戯本位の保育を保育真諦に基いた保育にし度い

形に現れた成績についてのみ考慮し幼児個人の内  
持の觀察が不充分

美術教育を

保育時間の延長

小學校の準備教育所たらしめぬこゝ

小學校の教材を使はぬこゝ

保育項目に捕はれ過ぎるこゝ

保育の實際生活化

一人々々の個性に充分適應出来ないこゝ

一人々々の子供に接する時間の少いこゝ

大きな製作物をするやうに

子供の環境の整理不充分

生活主義の保育に

一齊保育を改善し度い

小學校式(保育項目、建築物まで)を改めるこゝ

遊戯唱歌の曲を徹底的に教へるこゝ

一堂に集めて童話をきかせる事を改め度い

自由遊びの時の子供の遊び方を研究改善し度い

一園一家主義に

智力をあまりつけ過ぎる點を

より良き保姆を選ぶ事を

保育の真諦に則してゐない點  
保育の根本精神を忘れ遊戯や手技のみに力を入れ

る點

生活へ教育をではなく無理のある點

幼稚園型の打破

幼稚園の庭をもつこ改善して樹、草花、芝生等を  
多くするこ

一

二、その改善が實行されがたい大

きな理由は何でせうか

經營者、園長に無理解の人多い爲

一三

財源の無いこ

一一

幼稚園の内容が一般世人に理解されない爲

九

受持人數多い爲

六

保姆の知識、熱心の不足

五

子供の環境が適當でない事

三

保育を教導する保育専門家の居ないこ

二

三、幼稚園の一組の幼兒數は何人

位が最適當でせうか

二〇——二五

一〇

一五

七

一〇——三〇

五

二〇

一五——二〇

五

二五——三〇

四

一五

四

二——二五

一

一〇——一五

一

一〇

一

七——一〇

一

五

一

年長組は 三〇

二

三〇以下

一

四、子供のどういふ性質を最も憂

へられますか

すなほでない子

一一

保姆に親しまない子

九

大人の縮小みたくない子

六

あきつぼい子

五

陰陽のある子

四

盜癖のある子

自我の餘りに強い子

自己を表さんとする氣力の無い子

偽りの子

神經質の子

實力以上に高慢の子

人を人と思はない子

人に引きづられてゆく子

何でも見たものゝ欲しい子

普はずれた亂暴性

人の物ミ自分の物ミの區別の分らぬ子

一事に熱中し易い子

人の困るのを見て悦ぶ子

傳統性の悪い性格の子

さりこし苦勞をする子

残忍性のある子

こすい子

依頼心の強い子

四

三

三

三

三

二

二

二

一

一

一

一

一

一

一

一

一

虚榮な性質の子

他人のものを祕す子

女のヒステリーみたいな態度をする子

卑屈な性質の子

無頓着な子

利己主義の子

無邪氣でない子

内氣な子

### 五、ごういふ性質の子供が保育上

#### 最も困難ですか

注意散漫な子

口をきかぬ子

心の扉の固い子

共同性のない子

仲間と一緒に成れない子

じつこして、何もせず又答へもしない子

變屈な子

人を受け入れる事の少い子

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

- |                 |   |                      |
|-----------------|---|----------------------|
| 従順でない子          | 六 | 大人の指導を受け入れぬ子         |
| 他兒に迷惑をかけて平氣な子   | 五 | 人より多く欲しがる子           |
| 特別狂暴な子          | 三 | 病身の子                 |
| すぐ泣く子           | 三 | 自分の思ふ通りになると思つてる子     |
| 神經質の子           | 二 | 破壊性の子                |
| 陰陽のある子          | 二 | 無邪氣でない子              |
| しようとする氣の無い子     | 二 | 暗い性質の子               |
| 人の持つてるものを欲しがる子  | 二 | ませた子                 |
| 興奮し易い性質の子       | 二 | 悪い傳統性の性質             |
| 人をそゝのかして悪事をさせる子 | 二 | 家ミ外ミ違ふ子              |
| 高踏的な子           | 二 | 人前では本心を出さぬ子          |
| 反抗的な子           | 二 | がみんぐ叱られなければ動かなくなつてる子 |
| 偽り盗みの性質のある子     | 一 | あまり潔白で友達の好き嫌ひをする子    |
| 横着な子            | 一 | すねる子                 |
| 浮薄な子            | 一 | ねたみ深い子               |
| 知つたかぶる子         | 一 | 粘汁質の子                |
| 小膽な子            | 一 | 我儘な子                 |
| 多辯な子            | 一 | 依頼心の強い子              |

## 六、幼稚園として幼児の家庭に對

し最も強く注意を促されたい

事は何でせうか

- 幼稚園に對しての理解 二四
- 子供を知つて欲しい 七
- 病氣衛生に對して注意して欲しい 六
- 幼稚園ミ歩調を合せるやう 六
- 幼稚園のしてゐる事に關心を持つて欲しい 四
- 幼稚園を特別の場所ミ考へさせぬやうに 四
- 幼稚園をだしに使はないやう 三
- 幼稚園に對して赤裸々に相談するやう 三
- 幼稚園に託せば幼児教育は完全ミ思つてゐる事に對して注意を促し度い 三
- 先生を知るやうにして欲しい 二
- 幼稚園に對しての不平不満があつても子供の前では言はないやうに 一
- 子供の附添ひの様子を始終注意して欲しい 一

入園の目的が餘りにも淺い様

父母、子供、保姆は同じ想像に向つて歩まねば

ならぬ

育兒的常識を持たれるやう

幼児の抵抗力(心身共)を進めるやう

大人の様な禮儀作法の末にのみ過敏な要求をせ

ぬやう

吾が子を多勢の中の一人ミして見るやう

買食ひをせぬやう

お金をやらぬ様注意して欲しい

幼稚園を贅澤な所ミ思はぬやう

母親はもつミ子供になつて子供ミ遊んで欲しい

愛の目を開いて子供を保育して欲しい

規律正しき中にも優和な生活をするやう

子供が自分で出来る事は自分でさせるやう

子供へ溺愛して躑上禍されぬやう

家庭に居る時の子供の位置ミ幼稚園に居る時の

子供の位置を考へて欲しい

七、幼稚園から見て現在の我國の  
家庭教育上の缺陷と思はれる  
事は何ですか

- 九 子供に對しての無理解
- 六 甘やかし過ぎる
- 四 有害なる干渉をし過ぎる
- 四 早くから無理に教育し過ぎる
- 三 子供の意志を尊重しない
- 三 幼児の個性を尊重しない
- 二 我儘を通させること
- 二 心身の保護にのみ汲々として鍛錬に意を用ひぬ
- 二 子供を親の虚榮の道具にすること
- 二 教育効果を見る事にあくせくして居る事
- 一 子供をいじり過ぎること
- 一 嫁姑の關係で母親が充分子供の教育に携はれぬ

父親が暴君である

母親に子供の教育以上の用事と興味の多いこと

幼稚園生活と家庭生活のつながり少いこと

子供を脅かす

その場さへすめばいゝ云ふ風が見えること

子供に對して不親切

幼児教育の不注意

憂ふべき習慣の出來つゝある事に氣付かざること

二

良い子供、健全に育てるに云ふ點に缺けてること

一 一家族が多く、皆の言ふことがまち／＼なこと

一 幼児の精神的身體的の方面に無頓着であること

一 我が子の見方について重點に誤りあること

一 家庭の圓滿を缺くこと

一 智能方面にのみ偏し情操方面を考慮しないこと

一 子供をおさへつけること

一 両親が吾が子を見つめてゐないこと

一

母親が子供に對して矛盾した行爲が多過ぎるこ

こ

子供に對して要求を持ち過ぎるこ

大人の道徳からのみ割出した訓練を行つて家庭

教育の全部を考へる―即ち堅過ぎる家庭教育

両親の教育方針の不一致

不規律不整頓

子供本位でないこ

幼稚園を輕んずる

母親を無権力者としてしまふこ

衛生上の知識の不足なこ

幼稚園に期待を持ち過ぎるこ

信仰心の足りないこ

金錢に對して誤れる經濟觀念を持つ

幼稚園は教へるこ、先生はこわいものこの

暗示を與ふる點

### 八、保母の養成上ごういふ點に最

も力を入れる事が大切と考へ

られますか

人格の向上

幼稚園の使命につきもつこ自覺を持つやう

實際に多く携はるやう

手まめに骨惜しみせぬやう

思ひやりのある様

責任感の強い人に

研究心のあるやうに

眞實な人に

氣働きのある様

心の修養を云ふこ

保母らしい心の持主に

朗かなる心持の人に

眞面目に綿密に注意を拂ふ人に

人格的態度の養成

愛を熱く眞實の人に

圓満な人格

一般常識の涵養

一〇

五

四

三

三

三

三

三

二

二

二

二

二

二

二

二



醫學的知識を養ふ様に

よき友、よき母として幼児を誘導する

保育案及び保育過程の實際につき事實によつて

指導して欲しい

身體を丈夫に

感情の統制を云ふ點に注意して欲しい

唱歌及び遊戯に力を入れて欲しい

獨りで三四十人も受持つこゝを意識して勉強して欲しい

て欲しい

受持の幼児に對して萬遍なき觀察をなし各幼児

の心持を受け入れた分量について反省する習慣をつけるこゝ

一園一家、保母同志妥協共力して保育する習慣をつけるこゝ

内容豊富なる人に

「人」を云ふものを養成し度い

豊かなる心の持主たるべく

如何なる事情に拘はらず子供と居る間は笑顔を

續ける氣持を養成し度い

人格を土臺とした學科の養成を致し度し

一人で一組を擔任する獨立心に缺けてゐる、實力が足りない、間に合ふ丈の技倆を養成して

欲しい

心の教育、つまり平均にすらり成長した保母を養成したい

基礎工事基礎練習が必要

社會問題に精通批判し得る頭を(子供の大きく

なつてからの社會を見越すため)

家族制度の我國に於ける上中下の階級に對して

適當なる常識を養成

社會人としての常識を持つやう

以上